



ほけんだより

金木犀の甘い香りが、ススキを「サワサワ」と優しく撫でています。木々も色付き始め、景色は少しづつ秋の色へ変わってきました。秋晴れの空の下で背伸びをすると気分がスッと爽やかになります。休みの日には、家族で秋を探す散歩に出かけてみては。

10月は旧暦で「神無月(かんなづき)」とも呼ばれます。八百万(やおよろず)の神々が、10月になると出雲大社に出かけてしまう事から、神様がいない月が由来とされています。反対に、神々がやってくる出雲の国(いざものくに・現在の島根県)では「神在月(かみありつき)」と呼ぶそうです。地域によって呼び方が違うなんて、面白いですね。

他の季節に比べて秋は急速に日が暮れる事から「秋の日はつるべ落とし」と言われています。つるべ(釣瓶)とは、井戸で水を汲み上げる為に使われる道具の事で、桶を縄の先にとりつけた物を滑車に掛けて使用します。このつるべが、井戸の中に素早く落ちる様子を秋の日暮れに例えて「秋の日はつるべ落とし」と言われています。なんとなく気ぜわしくなり、夕方の交通事故が増加する季節でもあります。お迎えや降園の際には事故に十分気を付けて下さい。また、事故防止の為にも後ろの方の出入りがない場合は必ず門扉を閉めていただきますようご協力お願い致します。

感染症情報



手足口病	19名
ヘルパンギーナ	4名

※久しぶりに、全国的に手足口病やヘルパンギーナが大流行した夏となりました。園でも都内より少し遅れたタイミングで、1歳児を中心に大きな流行となりました。

※手足口病は症状が改善した後も、2~4週間は便の中にウイルスが排出される性質があります。その為、オムツ交換やトイレの使用時は手洗いと手指消毒を特に徹底して行うようにしましょう。また、手足口病の症状が軽快して1ヶ月以内に、手足の爪が剥がれ落ちるといった症状がある事も報告されているので、症状が落ち着いた後も注意して下さい。

※新型コロナウイルス感染症の流行はピークを越え、小康状態となっていますが、この流行期では、保護者も子どもも関係なく罹患し、家庭内で感染が更に広がるケースが多くみられました。送迎される方だけでなく、家庭内に体調不良の方がいらっしゃる場合には、登園を控えていただきますようお願い致します。

☆尿検査:10月18日(火)10:00まで

(検査容器一式は13日(木)に配布予定です。)

尿検査は、緑組・黄組・桃組が対象です。18日(火)朝一番の尿を採取して下さい。尿検査は、18日(火)当日のみの回収となりますので、ご注意下さい。検便はありません。

☆健康診断:10月20日(木)11:00~ 全園児対象

園医の岩崎博之先生(十条こどもクリニック)による健康診断を上記の通り行います。

健康診断では、発育状態や治療を要する病気に罹っていないか等、一人一人の身体の様子を診ていただきます。園医に相談したい事や気になる事等がありましたら、事前に担任または看護師までお知らせ下さい。当日は、健診の進行状況により幼児クラスの午睡時間が短くなる可能性があります。帰宅後は早目に就寝出来るようご協力お願い致します。

☆歯科検診:10月24日(月)9:30~ 全園児対象

9時半開始となりますので、9時までの登園にご協力お願いします。当日は、しっかりと朝食を摂り、キレイに歯を磨いてから登園しましょう。また、歯の事で心配な事や気になる事等がありましたら、事前に担任または看護師までお知らせ下さい。後日別紙にて検診結果をお知らせします。検診で虫歯やかみ合わせの異常等が指摘された場合には、出来るだけ早目に治療しましょう。

※尿検査や健康診断は子ども達の健康を守る為、法律に基づいて実施するものです。

ご理解・ご協力お願い致します。尿検査及び健康診断の結果につきましては、後日健康カードにてお知らせします。

※お医者さんを見ただけで、怖がる子もいます。ご家庭で、健康診断がある事や健康診断では痛い事はしないので、怖がらなくていい事を話してあげて下さい。

※乳児医療証の有効期限が『令和4年9月30日』となっておりますので、健康カードが返却されたら、健康診断及び尿検査、身体測定の結果をご確認の上、捺印後新しい乳児医療証のコピーを貼付し、担任まで提出をお願い致します。また、予防接種欄の見直し、追記も合わせて行っていただきますようよろしくお願ひ致します。



日の基保育園